

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】今後エコアクションを行っていく。			3.9			6	7							12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】HP等で環境情報を公開し、環境報告書を発行していきたい。															12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・鶏糞を使用した農産物肥料の販売を行っている。							7.2									13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・非法材材をしていないことの確認を行っている。															12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・行動規範を整備し、周知徹底させている。																				16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】朝礼等により周知徹底をしていく。																				16	
24	公正な 事業 慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・商標登録を行っている。 新商品が完成した後は随時取得に取り組む									8.2 8.3	9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・規則として整備している。 朝礼等で周知徹底している。																				16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・鉱物自体取り扱っていない																					16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・就業規則により整備している。 朝礼等により周知徹底を行う。					5			8			10				12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・商品に異物が入っていないかの目視確認を行っている。 【予定】リスクが想定されるものを探したし随時対応していく				3.9												12.4					
29	製品・ サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・品質管理をリスト化し目に見える化を実施し、会社全体で取り組む【予定】HACCPの導入											9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・補助金を利用しながら、環境に配慮したパッケージを開発する。 （例）パッケージが肥料になるなど						6									12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・食の大切さや安全性・危険性などを消費者に周知徹底していく仕組みを作る。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・排泄物が出ることで、それに伴う「臭気・悪臭」が極力でないように時間帯を考えている。 【予定】臭いの出ないよう飼料の改良や設備など策定していく。(2025年～2030年)					4						9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・被災地に対しての寄付を行っていく。 「子ども食堂」など食に関わることに積極的に参加する					4									11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外銷)している	チャレンジ	・地産地消を目指し現在活動中。 地元の企業とコラボして地元ならではの商品の開発・販売を行っている。											8	9			11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・朝礼等で経営理念を共有し、それに伴う行動を月ごと の目標を別に設定して共有と実行に移す。											8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内掲示板等により周知徹底させていく。																					16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・各部門ごとに責任者を設置し、責任ある仕事になるように細分化している途中。																					16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・必要に応じてステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努める																					16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・火災発生時の対応のための備品の設置を完了。 リスクに関することの洗い出しを実施しリスク回避をしていく。																						16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・PL保険に随時加入している。																						16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画の策定と、定期的な訓練を実施していく。													9			11			13	13.1		16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継したばかりです。												8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
5S活動の実施	業務効率と紙類などの消耗品の削減や節約																								
消費者への家計負担を減らす取り組みの実施	週2回の低価格商品の店頭販売。 【予定】育児・子育てへの食品での支援																								
農業に関する持続可能な経営のための支援と連結。雇用の創出。	【予定】自社鶏糞を利用した自社ブランドの農産物の開発と、それに伴う生産者の雇用。最終的には会社だけで運営できる循環型経営を目指す。																								

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)